

高知県安全安心 まちづくり推進 会議幹事会資料	県内上半期の犯罪情勢について	令和元年7月24日 高知県警察本部 生活安全企画課
-------------------------------	----------------	---------------------------------

1 刑法犯認知件数の推移

年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年上半期	前年同期比
認知件数	4,792	4,635	4,052	1,771	-286

2 重要犯罪、重要窃盗犯の状況

上半期 比較表	認知件数			検挙件数		
	本年	昨年	増減	本年	昨年	増減
重要犯罪	19	10	+9	13	9	+4
重要窃盗犯	177	179	-2	115	128	-13

重要犯罪・・・殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐等、強制わいせつ
重要窃盗犯・・・侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり

3 抑止重点犯罪の状況

上半期 比較表	認知件数			検挙件数		
	本年	昨年	増減	本年	昨年	増減
特殊詐欺	12	9	+3	6	21	-15
自転車盗	470	521	-51	23	30	-7
万引き	173	236	-63	184	189	-5

4 特殊詐欺被害の状況

(1) 全国における被害状況（平成 30 年）

ア 認知件数約 1 万 6,500 件、被害総額約 364 億円

イ オレオレ詐欺は、9,145 件(55.4%、前年比+649 件)発生

(2) 本県における被害状況

	平成 30 年	前年比	令和元年 6 月末現在	前年同期比
認知件数(件)	20	-29	12	+3
被害総額(万円)	4,418	-3,537	2,375	+600

※水際阻止状況 平成 30 年：29 件、約 1,386 万円

令和元年 6 月末現在：9 件、約 226 万円

5 特殊詐欺被害の抑止に向けた取組

(1) 「だまされないための対策」の推進

(2) 「だまされても被害金を取られないための対策」の推進

特殊詐欺の抑止対策

だまされないための対策

- **広報啓発活動の推進**
 - ・ 県警HP、ツイッター、「あんしんFメール」による新たな手口の注意情報の発信
 - ・ テレビ、ラジオ、新聞等広報媒体を活用した広報啓発活動
 - ・ 芸能人により結成されたプロジェクトチームの動画やポスター等の積極的な活用
 - ・ 関係機関等と連携した啓発キャンペーンの開催
 - ・ 企業等と一体となった防犯CSR活動による広報啓発
- **高齢者に対する取組**
 - ・ 老人クラブ等の各種会合等での高齢者安全教室、防犯寸劇の実施
 - ・ 巡回連絡等による注意喚起
 - ・ 防災無線を活用した注意情報の発信
 - ・ 子供や孫世代への働き掛けの強化
- **発生が予想される場所への制服警察官による立寄警戒**
- **予兆電話等への対策**
 - ・ 詐欺電話撃退装置の無料貸出し等による普及促進
 - ・ 犯行ツールの無力化措置

啓発キャンペーンの様相



SOS47
ポスター



(株)ダスキンと共同製作した
特殊詐欺被害防止マット



詐欺電話撃退装置



だまされても被害金を取られないための対策

- **被害発生時における関係機関への注意喚起**
- **金融機関と連携した水際阻止対策**
 - ・ 県内21金融機関への声かけチェックシートの配布
 - ・ 高額払戻しの際の声かけを推進
 - ・ A T Mでの振込み制限
 - ・ 疑わしい取引に使用されるおそれのある口座への入金保留
- **コンビニエンスストアと連携した水際阻止対策**
 - ・ 県内約300店舗のコンビニエンスストアへの声かけチェックシートの配布
 - ・ 高額、多数枚の電子マネー購入者等への声かけを推進
 - ・ 店員に対する声かけ訓練の実施
- **各事業者と連携した水際阻止対策**

金融機関用声掛け
チェックシート
(A4版サイズ)



コンビニエンスストア用
声掛けチェックシート
(A4版サイズ)

